

岡山市環境白書

令和3年版(令和2年度分)

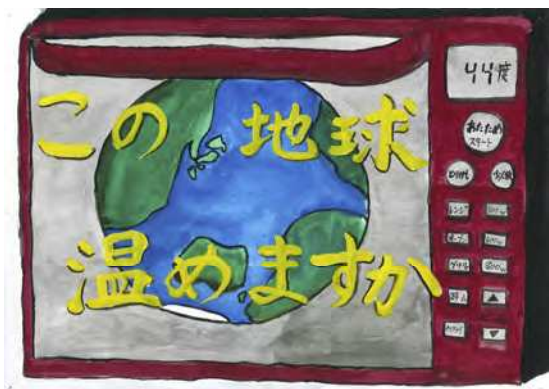


令和2年度 地球環境問題ポスターコンクール 市長賞(中学生の部)
小泉 那月さん

岡山市

令和2年度地球環境問題ポスターコンクール受賞作品

小学生の部



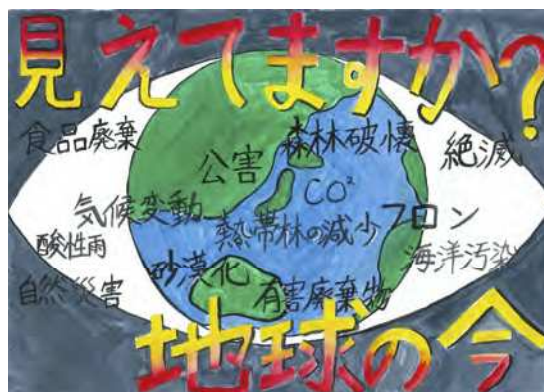
市長賞 松浦 菜月さん



市議会
議長賞 ファースト 玲音さん



教育長賞 屋敷 和奏さん



岡山県
環境保全事業団
理事長賞 中田 唯子さん



岡山ESD
推進協議
会長賞 佐伯 美怜さん

中学生の部



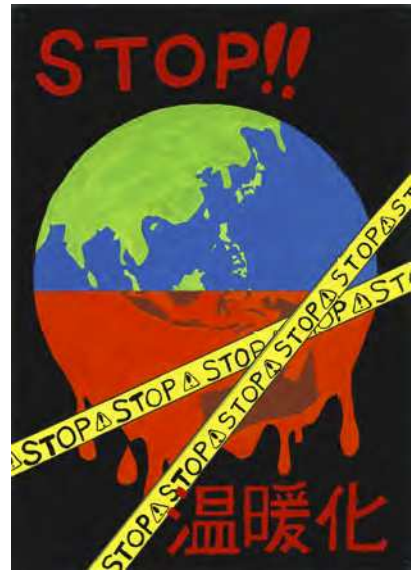
市長賞 小泉 那月さん



市議会
議長賞 内藤 望杏さん



岡山ESD
推進協議
会長賞 丸山 菜緒さん



教育長賞 新田 奈央さん



岡山県
環境保全事業団
理事長賞 長江 ひよりさん

ご応募ありがとうございます。

令和2年度は、小学校16校、中学校6校から366点のご応募をいただき、小・中学生の部各5賞の他90作品が、特選及び入賞に選出されました。

入賞作品は令和3年3月10日から3月30日まで岡山市立中央図書館2階展示コーナーに展示し、小泉 那月さんの作品を令和3年版岡山市環境白書の表紙に採用させていただきました。また、令和2年度の市長賞等4賞8作品は、ごみ収集車に掲示し啓発活動を推進しました。

(詳しくは、本文93ページをご参照ください)

はじめに

岡山市は、人口 72 万人を擁する政令指定都市であり、行政、経済、文化等の都市機能が高度に集積したまちであるとともに、瀬戸内特有の温暖な気候に恵まれ、自然災害の少ない安全・安心な都市として、全国的に認知されています。

また、面積 790km²と広大な市域には、吉備高原に連なる北部の丘陵地から瀬戸内海に面した平野部まで、変化に富んだ地形や希少野生生物等が生息・生育する生物多様性に富んだ自然環境が存在し、豊かな水と緑を享受しながら四季折々の暮らしが営まれています。

近年、環境問題は複雑化、多様化しており、地球温暖化対策や生物多様性の保全、大気汚染、水質汚濁、廃棄物への対策など、幅広い視点から環境保全を推進することが求められています。中でも、地球温暖化による気候変動は、自然災害が増加・激甚化していることから、世界的な課題であり、令和 2 年には温室効果ガス排出削減等のための国際的な枠組みである「パリ協定」が本格運用されるなど、日本を含む各国が脱炭素化社会の実現に向けて取り組んでいるところです。

岡山市では、令和 3 年 2 月に、2050 年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指すことを宣言し、県内 13 市町で構成する岡山連携中枢都市圏において共同で取組を進めることを表明し、さらに、同年 7 月には、自治体等が自らの使用電力を 100%再生可能エネルギーに転換し、再エネ 100%利用を促進していこうとする取組「再エネ 100 宣言 RE Action」への参加及びアンバサダーへの就任を表明しました。また、同年 6 月に改訂した「岡山市環境基本計画」及び「岡山市地球温暖化対策実行計画」には、こうした社会情勢の変化や岡山市の新たな取組を盛り込んだところです。

市内の大規模事業所でもある市役所自身が率先して二酸化炭素排出削減等に取り組む意思を表明し、行動することが、市民や事業者の積極的、自発的な取組につながり、ひいては、地域全体の脱炭素社会の実現に寄与するものと認識しています。

今後とも、地域に最も密着した基礎自治体として、環境保全活動を地域全体に拡げる先導役となるべく、率先して取組を進めるとともに、多様な主体と協働して、自然環境と調和した豊かな暮らしを将来世代に引き継いでいけるよう取り組んでまいりますので、皆様方におかれましては、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本白書は、岡山市環境保全条例に基づき、令和 2 年度時点の環境の状況並びに岡山市環境基本計画に基づき実施された施策の実施状況等について、報告書としてまとめたものです。環境問題に対する皆様方の理解と関心を深めていただくための一助となれば幸いです。

令和 4 年 3 月

岡山市長 大 森 雅 夫

目 次

総 論

I 環境の概況	2
1 自然的条件	2
(1) 地勢	2
(2) 気候	3
2 社会的条件	3
(1) 人口	3
(2) 土地利用	4
(3) 産業	4
3 環境問題の推移	5
(1) 公害問題の発生	5
(2) 環境問題の多様化	5
(3) 新たな行政手法の確立へ	5
(4) 今日の環境問題と課題	6
II 総合的な環境保全施策の推進	8
1 環境保全のための組織	8
(1) 環境の保全に関する審議会	8
(2) 庁内調整組織	10
2 環境保全対策	10
(1) 岡山市環境保全条例	10
(2) 第2次岡山市環境基本計画・ 地球温暖化対策実行計画	12
(3) 岡山・倉敷地域公害防止計画	14
(4) 環境保全に関する協定 (公害防止に関する協定)	14
(5) 自然保護協定	14
(6) 開発行為の指導	14
(7) 岡山市中小企業公害防止施設改善資金 保証融資制度	16

各 論

I 大気環境	18
1 大気汚染の現況	18
2 大気汚染防止対策	22
(1) 工場・事業場の規制	22
(2) 大気汚染緊急時対策	22
(3) 注意喚起情報	22
3 悪臭の現況と防止対策	23
(1) 悪臭の現況	23
(2) 悪臭防止対策	23
4 その他の大気環境問題	24
(1) 有害大気汚染物質等	24
(2) 酸性雨	25
(3) アスベスト対策	25
II 水環境	26
1 水質汚濁の現況	26
2 水質保全	28
(1) 規制の枠組み	28
(2) 特定事業場等の立入調査・指導	29
(3) 児島湖の環境保全対策	30
(4) 生活排水対策	30
(5) 瀬戸内海の環境保全対策	30
(6) 水浴場水質調査	31

(7) おまちアクアガーデンの水質検査	31
(8) 水質事故への対策	31
3 公共下水道の整備	31
(1) 下水道整備の促進	31
(2) 下水の高度処理の推進	31
(3) 下水道汚泥の資源化への取組	33
4 合併処理浄化槽設置整備事業	34
(1) 小型合併処理浄化槽の特長	34
(2) 合併処理浄化槽設置整備事業に対する 補助金交付制度	35
(3) 合併処理浄化槽の維持管理	35
(4) 現状と対策	35
5 農業集落排水事業	35
III 土壌汚染対策	36
(1) 背景	36
(2) 土壌汚染対策法	36
(3) 工場・事業場への指導	36
(4) 岡山県環境への負荷の低減に関する条例	36
(5) 過去の土壌汚染事例	36
(6) リスク管理の推進	36
IV 化学物質対策	39
1 ダイオキシン類	39
(1) ダイオキシン類対策	39
(2) 現況	39
(3) 今後の対応	40
2 外因性内分泌かく乱化学物質及び残留性有機汚染質	41
(1) 対策	41
(2) 現況	41
3 ゴルフ場排水	42
(1) 対策	42
(2) 現況	42
4 特定化学物質対策	42
V 騒音・振動	44
1 騒音・振動の現況	44
2 騒音・振動防止対策	45
(1) 工場、事業場に対する規制	45
(2) 建設作業に対する規制	45
(3) 生活騒音への取組	45
VI 交通公害	46
1 交通公害の現況	46
(1) 自動車排出ガスの現況	46
(2) 自動車騒音・道路交通振動	47
(3) 新幹線鉄道騒音・振動	48
2 交通公害防止対策	48
(1) 自動車排出ガス	48
(2) 低公害車の導入	48
(3) 公共交通等の利用促進	48
(4) ノーマイカーデー運動	49
(5) 普及啓発	49
(6) 新幹線鉄道騒音・振動	49
VII 公害苦情	50
1 公害苦情の現況	50
(1) 苦情件数の経年変化	50
(2) 月別苦情件数	50

(3) 用途地域別苦情件数	51
(4) 発生源別苦情件数	51
2 公害苦情への取組	52
VIII 廃棄物・リサイクル	53
1 一般廃棄物	53
(1) 一般廃棄物とは	53
(2) 岡山市のごみ処理の現状(令和2年度実績)	54
(3) ごみの減量化・リサイクルの取組	55
(4) 家庭ごみ有料化及び関連施策の実施について	56
(5) バイオ燃料地域利用事業について	58
(6) 不法投棄、環境美化等への取組	58
(7) 施設整備の概況	59
(8) し尿処理の状況	60
(9) 災害時のし尿収集について	61
2 産業廃棄物	63
(1) 産業廃棄物処理の状況	63
(2) 監視・指導	64
IX 自然環境	65
1 自然の概況(野生生物の生息・生育状況)	65
(1) 植物	65
(2) 淡水魚	65
(3) 野鳥	66
(4) 昆虫	66
(5) その他(ほ乳類等)	66
(6) 外来生物	66
2 自然の保護	67
(1) 生物多様性保全のための取組	67
(2) 貴重な野生生物の保護	68
(3) 岡山県自然保護条例に基づく規制、指導	69
(4) 自然公園等の保護と利用	72
(5) ホタル生息調査の実施	73
(6) 野生鳥獣の保護及び野生鳥獣による被害対策	73
X 快適環境	75
1 緑の保全	75
(1) 緑の現況	75
(2) 緑の保全	75
2 都市景観の保全	76
(1) 都市景観の現況	76
(2) 都市景観の保全対策	76
(3) 景観形成の取組みについて	77
3 歴史的文化的環境の保全	78
(1) 歴史的文化的環境の概観	78
(2) 歴史的文化的環境の保全対策	78
XI 地球温暖化対策	82
1 地球温暖化の現況	82
2 地球温暖化対策	83
(1) 市民共同発電事業	83
(2) CO ₂ 削減/ライトダウンキャンペーン	84
(3) 岡山ふれあいセンターESCO事業について	84
(4) 電気自動車等の導入	84
(5) 再生可能エネルギーの普及	84
(6) 岡山市市有施設への再生可能エネルギーの普及促進	85
(7) スマートエネルギー導入促進補助事業について	85
(8) エコドライブ講習会について	85

XII すべての人の参加による環境づくり	87
1 環境にやさしいまちづくり	87
(1) 環境家計簿モニター活動	87
(2) 岡山市環境パートナーシップ事業	87
2 環境教育・学習の推進	89
(1) 環境学習の機会	89
(2) 学校教育における環境教育	89
(3) 次世代育成における環境教育	89
(4) ポスターコンクール	93
3 自主的な活動への支援	93
(1) 「身近な生きものの里」事業	93
(2) 「こどもエコクラブ活動」事業	93
4 情報の提供	94
(1) 普及啓発冊子	94
(2) 各種メディアを通じた広報活動	94
5 岡山ESDプロジェクト	95
(1) 目的	95
(2) 地域	95
(3) 対象	95
(4) プロジェクトの内容	95
XIII 施策の実施状況	98
1 令和2年度に実施した施策・事業の概要	98
(1) 「市民協働による環境づくりと快適な都市環境が実現しているまち」の実現のため	98
(2) 「豊かな自然環境の保全と共生が実現しているまち」の実現のために	99
(3) 「賢い選択による低炭素化と地球にやさしい活動が実現しているまち」の実現のために	99
(4) 「安全な生活環境と循環型社会が実現しているまち」の実現のために	100
2 第2次岡山市環境基本計画における成果指標一覧	101
XIV 岡山市役所の環境保全行動計画	105
1 計画の概要	105
(1) 計画期間	105
(2) 計画の対象範囲	105
(3) 対象とする温室効果ガス	105
(4) 基本方針	105
(5) 削減目標	106
(6) 計画の実施・運用について	106
2 計画の実施状況	108
(1) 令和2年度の実施状況(前年度(令和元年度)比)	108
(2) 各課等の具体的な取組状況	111
(3) 「岡山市もったいない運動」の取組状況	114
(4) 組織や項目別の主な取組	114

資料編

1. 環境基準等一覧表	126
2. 環境保全行政組織・機構(令和3年4月1日現在)	133
3. 市有施設太陽光発電設備等発電量一覧表	135
4. 市域の温室効果ガス排出量	136
5. 環境保全年表	137
6. 用語解説	144
7. 岡山市環境保全条例	149